度数分布表から 代表値

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／平均値・最頻値・中央値 3ステップ／目標 15分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・Step 1 から じゅんに 解き、答えを 表の らんと □ に 数だけ 書く（単位は 書かない）。
・小数に なる ときは 23.5 のように 書く。階級は 20〜30 なら 20以上30未満。

きまり

階級値 階級の 真ん中の 値。（下の端 ＋ 上の端）÷ 2。
平均値 表からは、（階級値 × 度数）を 全部 たして 度数の 合計で わる（見積もりの 値）。
最頻値 度数が いちばん 多い 階級の 階級値（度数ではない）。
中央値 小さい 方から 数えて 真ん中の 人が 入る 階級を、累積度数で さがす。

Step 1 階級値を 使って 平均値 20人の 1日の 自習時間（分）

① 階級値と、階級値 × 度数 の らんを 書く。

階級(分)	0〜10	10〜20	20〜30	30〜40	40〜50	合計
度数(人)	3	6	5	4	2	20
階級値						—
階級値×度数						

② 階級値を 使った 平均値は 何分？

□

ヒント 階級値は 階級の 真ん中。かけ算の 合計を 度数の 合計 20 で わる。

Step 2 最頻値（Step 1 の 表を 使う）

③ Step 1 の 表の 最頻値は 何分？

□

ヒント いちばん 多い 度数を さがし、その 階級の 真ん中の 値を 書く。

Step 3 中央値が 入る 階級 30人の 1日の テレビの 時間（分）

④ 累積度数の らんを 書く。

階級(分)	0〜10	10〜20	20〜30	30〜40	40〜50
度数(人)	9	10	6	3	2
累積度数(人)					

⑤ 30人の 真ん中は 15番目と 16番目。中央値が 入る 階級は？

□ 以上 □ 未満

ヒント 累積度数が はじめて 15 と 16 を こえる 行を さがす。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「データの活用」のプリント一覧がひらきます

度数分布表から 代表値【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中1／平均値・最頻値・中央値 3ステップ／目標 15分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・Step 1 から じゅんに 解き、答えを 表の らんと □ に 数だけ 書く（単位は 書かない）。
・小数に なる ときは 23.5 のように 書く。階級は 20〜30 なら 20以上30未満。

きまり

- **階級値** 階級の 真ん中の 値。（下の端 ＋ 上の端）÷ 2。
- **平均値** 表からは、（階級値 × 度数）を 全部 たして 度数の 合計で わる（見積もりの 値）。
- **最頻値** 度数が いちばん 多い 階級の 階級値（度数ではない）。
- **中央値** 小さい 方から 数えて 真ん中の 人が 入る 階級を、累積度数で さがす。

Step 1 階級値を 使って 平均値 20人の 1日の 自習時間（分）

① 階級値と、階級値 × 度数 の らんを 書く。

階級(分)	0〜10	10〜20	20〜30	30〜40	40〜50	合計
度数(人)	3	6	5	4	2	20
階級値	5	15	25	35	45	—
階級値×度数	15	90	125	140	90	460

階級値 5・15・25・35・45。かけた 値の 合計 460

② 階級値を 使った 平均値は 何分？

23

460 ÷ 20 ＝ 23（下の端 0・10 … で 計算した 18 は ×）

考え方 (5+15+25+35+45)÷5 の ように 度数を かけないのは ×。

Step 2 最頻値（Step 1 の 表を 使う）

③ Step 1 の 表の 最頻値は 何分？

15

度数が いちばん 多い 6人の 10〜20 の 階級値 15（度数の 6 は ×）

考え方 最頻値は 時間（分）で 答える。人数を 書かない。

Step 3 中央値が 入る 階級 30人の 1日の テレビの 時間（分）

④ 累積度数の らんを 書く。

階級(分)	0〜10	10〜20	20〜30	30〜40	40〜50
度数(人)	9	10	6	3	2
累積度数(人)	9	19	25	28	30

9、19、25、28、30

⑤ 30人の 真ん中は 15番目と 16番目。中央値が 入る 階級は？

10 以上 **20** 未満

10〜20 の 累積度数が 19。15番目・16番目は ここに 入る（表の 真ん中の 20〜30 は ×）

考え方 表の 真ん中の 行と 中央値の 階級は ちがう ことが 多い。